部署名 ： 腎センター

病床数 ： 16 床

スタッフ人数 ： 師長１名 ・副師長１名 ・看護師５名 ・アシスタント１名
臨床工学技士５名 ・事務１名

部署の雰囲気 ：
中央病院の正面玄関から、2 階に上がって東の端にある、腎センターの扉を開いてみてください。
笑顔の素敵な医師、イケメンの臨床工学技士、美人の看護師、明るいアシスタントと事務職員が、皆さんを待っています。
こんな職場があるんだと思う程のアットホームです。
ぜひ、お越しください。

部署の自慢できること ：
透析なので、正月もゴールデンウィークも休まず勤務をしています。
毎日会えるスタッフとは、家族以上の関係です。個性豊かでユニークなあなたは、腎センターへ引き寄せられることでしょう。
わが、腎センターでは年間約 7400 回の血液透析、特殊血液浄化も年間 400 回しています。
血液だけではなく、スタッフと関わることで、心も浄化できる？と思います。

スタッフからのメッセージ ：
明るく、楽しい職場で、一緒に働きましょう。
腎不全看護のスペシャリストになって、「患者に寄り添う看護師」を目指しましょう！

師長(管理者)からのメッセージ ： 中村 美穂

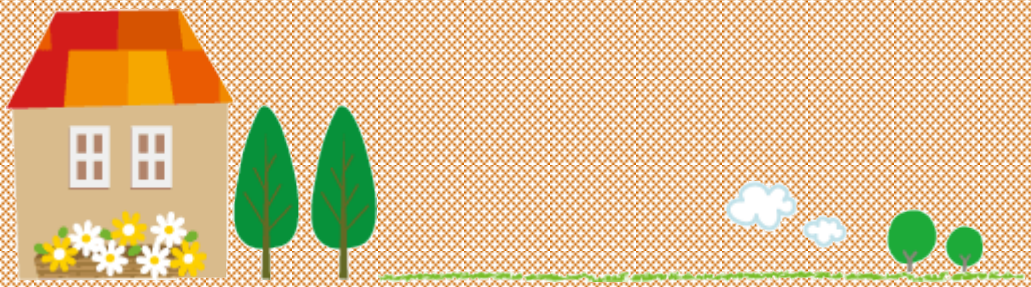
★好きな言葉★ ピンチはチャンス！(常に、前向きに考えたいです)

腎センターは、血液透析・腹膜透析・在宅血液透析の腎代替療法に加え、血漿交換や白血球除去療法などの血液浄化を提供しています。

2021 年 9 月～腎代替療法選択外来を開始しました。
慢性腎不全の時に、自分の今後の治療選択を、腎センター看護師と話し合い、治療に対する理解を深めていただくことを開始しました。
腎移植を希望される患者さん、腹膜透析などを希望される患者さんなど様々です。腎センター看護師は、患者に寄り添い支援を継続しています。

最も多い治療は、 血液透析です。患者さんは、週 3 回の治療となります。
患者さんは月・水・金、もしくは火・木・土に来院していただき、治療を受けています。
「透析は生活の一部」と捉え、スタッフは全力でサポートをしています。

また、腹膜透析は、お腹に液を溜めて透析を行う治療です。
通院は月 1 回だけの在宅医療となりますので、仕事をしながら腹膜透析を続けている患者さんも多くいます。
当院は国公立病院で腹膜透析患者数 NO1 となりました。これは、十分な説明と同意・教育のたまものであると、スタッフ一同やりがいを感じて取り組んでいます。

腎センターは、医師・看護師・臨床工学技士と共に、「患者の安全・安心」を提供します。
また、医療スタッフ間では、和気あいあいとアットホームな雰囲気の中で、仕事をしています。

是非、腎センターで一緒に働きましょう！　お待ちしています。